

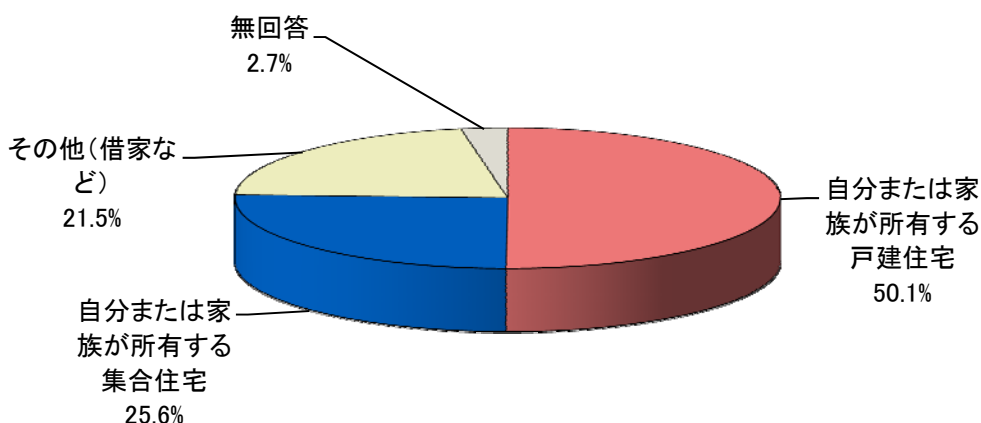
③創エネルギー機器について

気候変動問題の深刻化や一昨年の3月に発生した東日本大震災を背景に、創エネルギーの重要性が高まる中、本市では、「低炭素で快適な都市なごや」を目指し、太陽光発電設備をはじめとした創エネルギー機器の積極的な導入を図っています。今回の調査では、市民の皆さまに、創エネルギー機器に対する考え方などをおたずねし、今後の施策の参考とさせていただきます。

※このアンケートでの「創エネルギー機器」とは、エネルギーを節約するだけでなく積極的にエネルギーを作り出す機器のことです。

問 26 あなたの居住形態を教えてください。(〇は**1つだけ**)

N=984

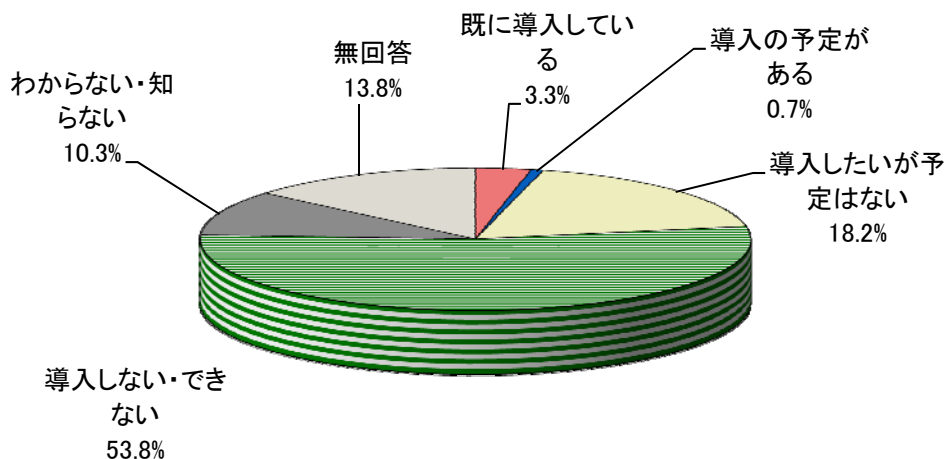


問 27 以下の①～④の創エネルギー機器について、あなたのご家庭における導入状況や導入予定を教えてください。

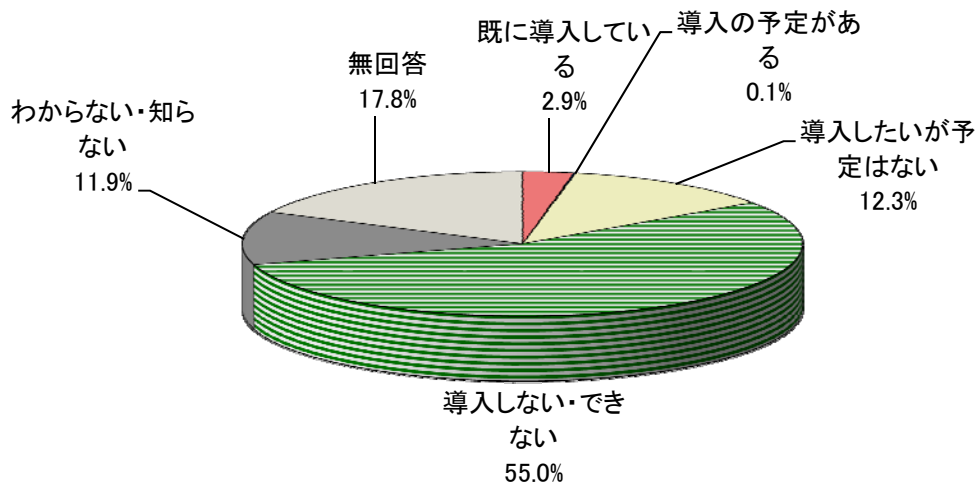
(①～④のそれぞれの項目について、該当する番号に〇を**1つだけ**つけてください。)

N=984

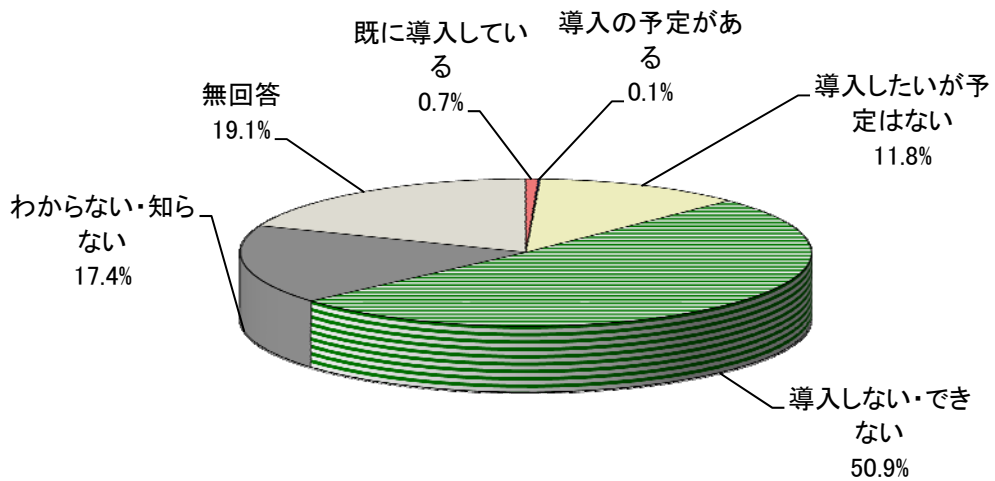
① 太陽光発電



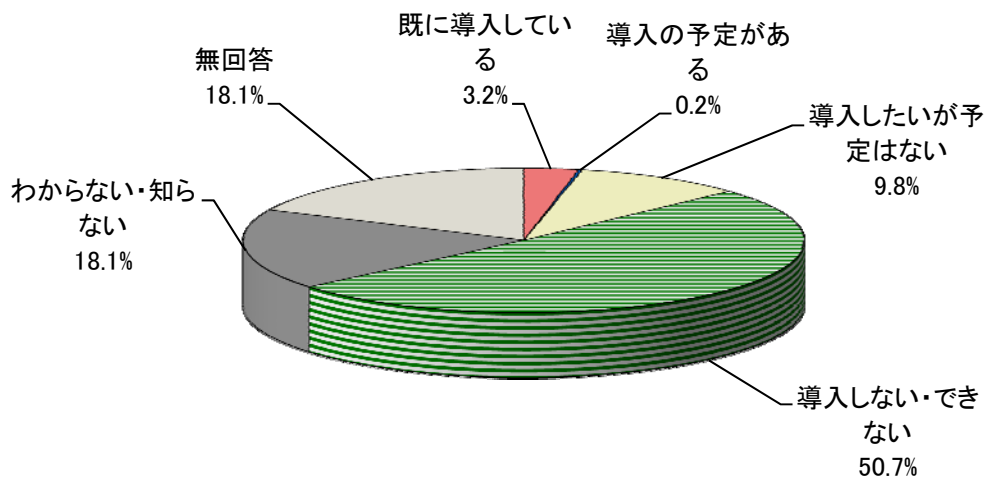
② 太陽熱設備（温水器、ソーラーシステム）



③ 家庭用燃料電池（エネファーム）



④ ガス発電給湯器（エコウィル）



※用語説明

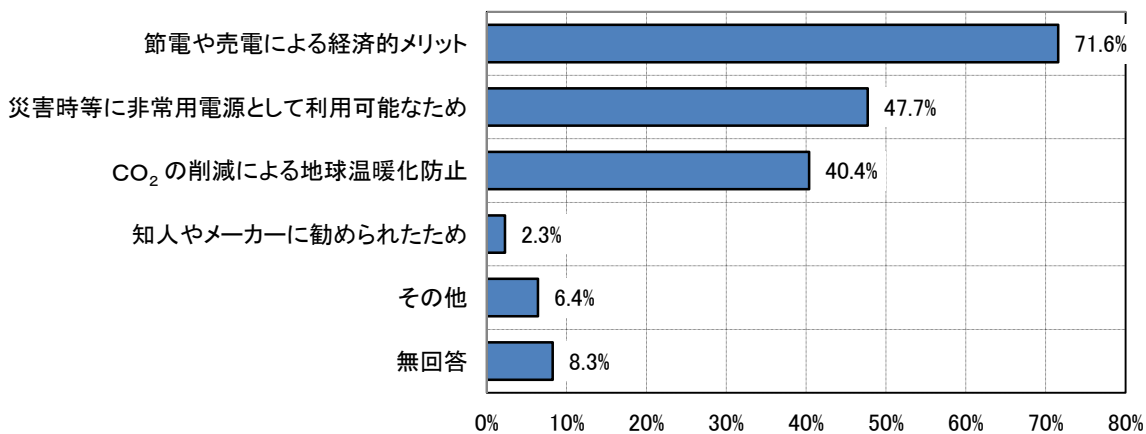
機器名	説明	年間CO2削減量	年間節約額	設置費用
①太陽光発電(4kW)	太陽の光が屋根などに設置した太陽電池に当たることによって電気を作り出す。	約1,600kg	約14万円(売電含)	約173万円
②太陽熱設備(3㎡)	太陽の熱を屋根などに設置した集熱器で集め、給湯や暖房に使用する。	約400kg	約3万円	約28万円(温水器)
③家庭用燃料電池(1台)	ガスを用いて燃料電池で発電するとともに、その排熱を再利用し、お湯も同時に沸かす。	約1,500kg	約6万円	約190万円
④ガス発電給湯器(1台)	ガスを用いてガスエンジンで発電するとともに、エンジンの排熱を再利用し、お湯も同時に沸かす。	約1,300kg	約5万円	約90万円

※各値は標準的な世帯での試算等によるもので、使用条件等により異なります

◀問27①で1~3と答えた方(太陽光発電を導入した・導入の予定がある・導入したい方)におたずねします。▶

問28 太陽光発電の導入を決めた・導入したい理由は何ですか。(〇はいくつでも)

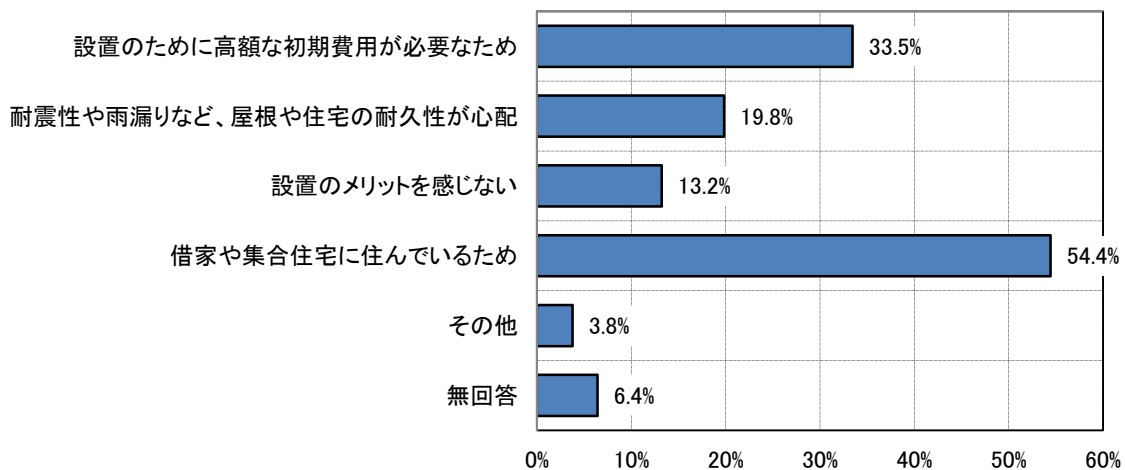
N=218



◀問27①で4と答えた方(太陽光発電を導入しない・できない方)におたずねします。▶

問29 太陽光発電を導入しない・できない理由は何ですか。(〇はいくつでも)

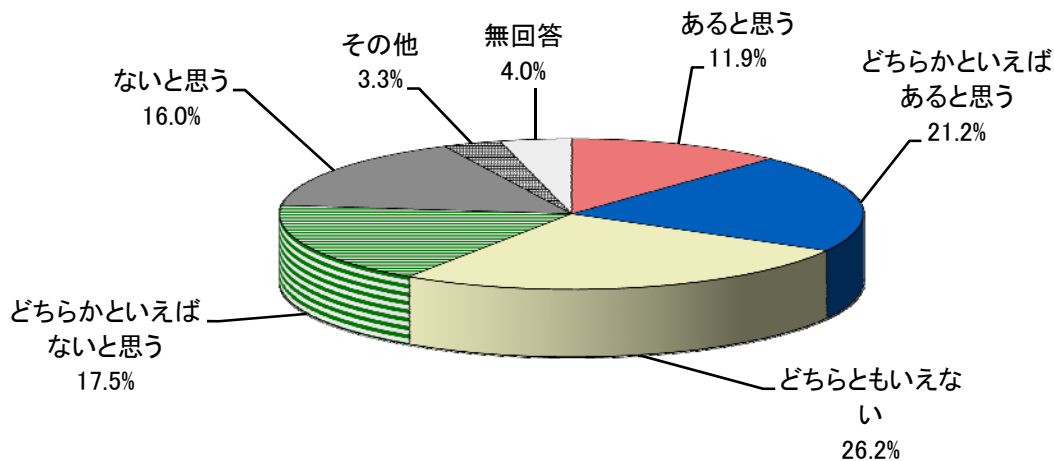
N=529



《すべての方におたずねします。》

問 30 現在、本市では、太陽光発電を設置する方に設置費用の一部の補助（1件につき約5万円）を行っていますが、普及促進に効果があると思いますか。（○は1つだけ）

N = 984



問31 創エネルギー機器の普及のために、名古屋市が補助金以外に行うべき施策は何だと思いますか。（○はいくつでも）

N = 984

